

z u i r i n

長善寺だより

瑞林

五・六月号

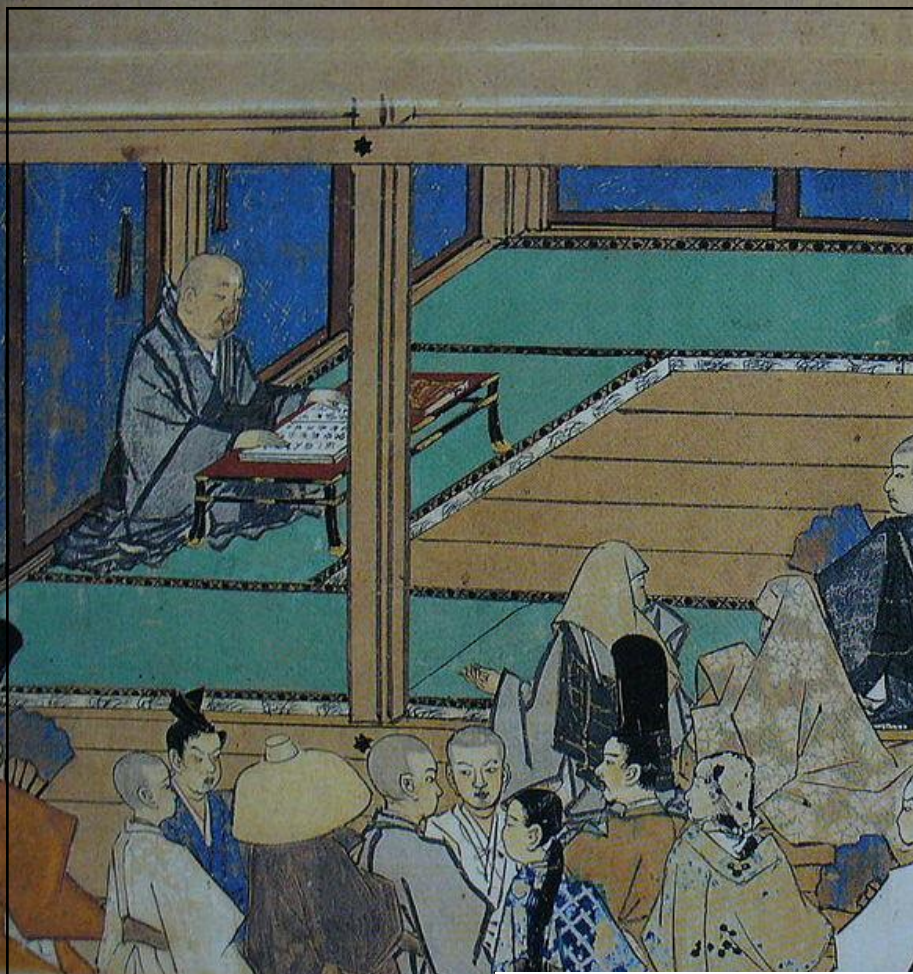
z u i r i n

令和4年5月5日発行

発行者 瑞林山 長善寺

〒448-0006 刈谷市西境町前山244番地

TEL 0566-36-8386



法然上人行状絵図 浄土開宗

本山御忌会 説教師として登壇

4月23日(土)本山で行われた法然上人御忌会に、説教師として登壇して参りました。

当日は新型コロナウイルス感染防止を考慮し、御影堂外陣に椅子が100席用意されましたが、午前の部・午後の部ともに満席となり、立見もいただく盛況でありました。

練習の成果を発揮すべく台本も全て暗記し、参拝者のお顔を見ながらお話させていただきましたので、皆様真剣に耳を傾けてお聞きくださいました。本山の凛とした雰囲気と参拝者の真剣な眼差しが私の話をより荘厳なものにしてくれました。

当初30分の内容の台本を用意していたのですが、都合で急遽20程の持ち時間となり、途中冷や汗をかいた瞬間もありましたが、なんとか無事に大役を果たすことができたと思っております。

お檀家の皆様にもご披露する機会をいただきたいと思います。



法然上人の「法語」(現代語訳)

ある人が次のように尋ねました。

「お念仏の行者は、日頃どのような思いでいるべきなのでしょう
か」と。

そこで法然上人は次のようにお答えになりました。

「時には世間が無常であると見定め、この世での寿命などいかに
どでもないと思い知りなさい。

また時には、阿弥陀様の本願に思いをいたし、必ずやお迎えくだ
さいと願いなさい。

また時には、この世に人として生を享けることが極めて稀であ
るとの道理をわきまえ、この一生を虚しく終えようとしている
ことを悲しみなさい。



六つの迷いの世界に生死を繰り返すなか、人
として生を享けることは、あたかも天上か
ら糸を垂れ、大海の底に沈む針の穴に通す
ようなものだと言われます。

また時には、遭いがたい仏さまの教えに出会
えたのなら、今、迷いの世界を離れ出る善行
を修めずして、いったい、いつその機会を期す
べきかと思いなさい。

ひとたび、地獄・餓鬼・畜生の三悪道に堕ちてしまえば、阿僧祇劫という
途方もなく永い時間を経たとしても、仏・法・僧の三宝の名前さえ耳にす
ることはできないのです。ましてや、深い信心などどうして持つことがで
きましょう。

また時には、自分自身が前世までに積んできた善行を喜びなさい。尊い
人にしろ、そうでない人にしろ、多くの人がいるとはいえ、その中で仏の
教えを信じ浄土往生を願う人は稀なものです。

それこそ信じるに至るまでが難しいのでしようし、(その間にも)仏教を
誹謗して悪道に堕ちる原因ばかりを作ってしまう。

ところが、仏教を信じて敬い、阿弥陀様をたよりに浄土往生を願うよう
になるのは、ひとえに遙か遠い昔から積んできた善行の功德のおかげで
す。このことは、ただ単に今生の努力精進ばかりによるのではなく、往生
すべき時期が訪れたのだと心強く受け止めて喜びなさい。

こうしたことを折に触れ、また事あるごとに思いいたすべきなのです。

「十二箇条問答」より

「法然上人の「法語」対話篇

浄土宗総合研究所編訳



子ども食堂「ほっとライス長善寺」 カレー作りボランティア 緊急募集します

毎月第3火曜日に子ども食堂を開催しています。

新型コロナウイルスが終息していませんので、本来の目的である勉強や遊び場所の提供は出来ていませんが、それでも、カレーのお弁当を、20食ほど提供しています。

新型コロナウイルスの状況を考慮しながら徐々に活動を拡大していきたいと思えます。

そこでカレー作りをしてくださるボランティアを募集します。

お手伝いいただける方はお寺まで

ご連絡よろしくお願ひします。



ほっとライス長善寺
LINE登録QRコード



刈谷ホームニュース 2月25日掲載記事

連載「阿弥陀経物語」その14

西山浄土宗第81代法主 上田良準猊下著南紀西山白馬会 発行

6、発願・念佛の利益

※前回の続き

お釈迦様の話を聞き入っていた舍利弗は、心にうなづくものがありました。それは、以前に耆闍崛山（ぎじゃくせん）でお聞きした阿弥陀如来の「十方の衆生が心から信じ願って、わが国に生まれたいと思い、たとえ十遍でも、わが名を称えるのに、もし生まれることができぬようなら、わたしは決して仏にはならないだろう」という本願を思い起こしたからです。そして、そのように衆生のために成仏をお賭けになった如来が、すでに十劫の昔に佛となり、「阿弥陀」と名乗り、今現にお喚びになつてるとは、今現にこの世に苦しむ自分たちが済われることも、その昔からすでに決まっていたということなのだ。それを今日まで知らずに迷っていたのは、自分の分別だけをたよりにして、無心に法を聞く耳が開けていなかったからなのだ。」と思うと舍利弗は阿弥陀如来の不可思議な功德をお説きくださったお釈迦様の今日のお話が、この本願に沿わせようと、み教えであったことがわかり、それを信じえた悦びに浸るのでした。そこにはもはや、智慧や分別で極楽を觀ようとしたときの、あのもどかしさはみじんもなく、みに国に生まれる鍵「南無阿弥陀仏」というみ名を、しかと、手にした安心が見えました。

「天下和順（てんげわじゅん） 日月清明（にちがっしょううみょう） 風雨以時（ふうういじ） 災厲不起（さいれいふき）
国豊民安（こくぶんなん） 兵戈無用（ひょうがむよう） 崇徳興仁（すとくこうにん） 務修礼讓（むしゅらいじょう）」

「天下は泰平となり、太陽も月も清らかに輝き、時節良く雨が降り風が吹き、災害や疫病も起こらない。国は豊かに栄え、民の暮らしは安らかとなり、武力を行使することもない。〔人々は〕他人の善いところを尊び、互いに思いやりながら、つとめて礼儀正しく振る舞い、また譲りあつのである。」「〔『現代語訳浄土三部経』より〕

お寺で朝活 「テンプルモーニング」

毎月一日の朝は荘厳な本堂でお経を読んで、掃除して心を整え一日を始めませんか。

誰でも参加OK、途中参加・退席OK、参加費なし
終わった後は、お茶やコーヒーを飲みながらくつろいでお話ししましょう。

どなたでもお気軽に参加ください。

開催日 毎月1日 朝6時から

お経 20分

お掃除 20分

お茶 20分

「掃除は心の垢を落とし、心の塵をはらう」



お供えをおさがりとしておすすす分け

ほとけ様へのお供えを経済的に困難なご家庭の子どもたちにおさがりとしておすすす分ける活動をしています



◎お寺ピラティス

基本開催日 第2週・4週火曜日

9時30分～10時30分

参加費 1回 1000円

持ち物 ヨガマット・タオル

マスク着用・手指消毒にご協力ください



住職の仏仏（ぶつぷつ）独り言

ウクライナの人々の一刻も早い平穏を祈らずにおれません。

戦争・・・人間が人間を武器を持って苦しめる。罪深い所業です。武力を行使する理由を作り言い訳をしますが、人を苦しめることに正当な理由はありません。恨みが恨みを生み収まることはありません。人類史上、戦争や争いがなくなることがないと言えます。人間の愚かさの最たるものでしょう。

兵戈無用（ひょうがむよう）・・・武器を用いることがない世の中に

世の中が平穏であるよう願う経文の一節です。毎朝お称えしております。全文は前のページに掲載しました。こんな時だからこそ、皆さまでお称えしましょう。

語り部 ふみの会のご紹介

ごいっしょに語り部のお稽古をしませんか。

田中ふみ枝先生に発声や滑舌練習など初歩から丁寧に教えていただけます。昔話や民話、童話などを出して語ることはとても楽しい体験です。

お稽古に興味ある方はお寺にご連絡ください。練習の見学もできます。檀信徒会館にパンフレットあります。



◎永代供養合同墓「みかえりの塔」納骨壇のご案内

お墓の継承者がいない方。個人や夫婦二人だけの納骨場所をお探しの方。

お寺に後の供養をお願いしたい方。諸々の事情に対応する

永代供養合同墓と納骨壇です。

長善寺が永代に渡り供養させていただきます

○納骨壇

個人壇

25万円

家族壇

50万円

○永代供養墓

みかえりの塔

20万円



◎浄土宗発刊「エンディングノート 縁の手帖」(全にしのてちょう)

私たちがやがて迎える死（往生）を浄土宗の教えに沿って分かりやすく説明しています。

ご自身の人生の振り返りに

活用ください。

一冊 200円



浄土宗西山禪林寺派
瑞林山 長善寺
住職 丹羽一堂

〒448-0006 愛知県刈谷市西境町前山244番地
TEL:0566-36-8386 FAX:0566-70-9024
E-mail: tyozenji@gmail.com
HP: https://www.tyozenji.com/